

川舟が結ぶ 江戸時代の町と村

江戸時代は河川舟運が最も栄えた時代と言えます。

信濃川・阿賀野川というふたつの大河の下流部に位置して、その支流が縦横に流れていた現在の新潟市地域にも、大小の川舟が行き来して人や物を運んでいました。

本講座では、新潟市とその周辺地域の、江戸時代各地における川舟輸送の実態をいくつか紹介しながら、その豊かな世界を再現していただきます。

11/2 講師 原直史氏（新潟大学教授）

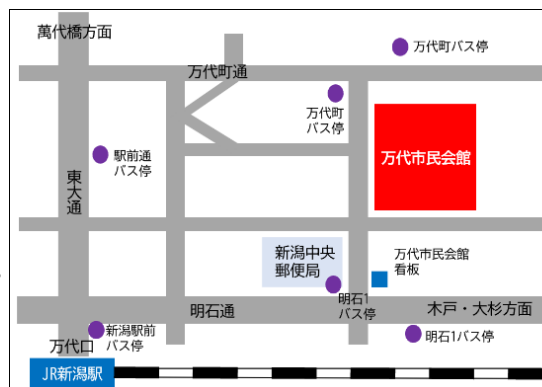
14:00～16:00（13:30開場）

◆会場／万代市民会館
6階多目的ホール
（新潟市中央区東万代町9-1）

・本講座の会場は、新潟市文書館ではありませんので、ご注意ください。

◆定員／250名（先着・要申込）

◆参加費／無料 手話通訳あり



・駐車場はありません。ご来場は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
・JR新潟駅万代口より徒歩7分です。

●申込方法

新潟市オンライン予約システムからお申込みください。オンラインでの申し込みができない方は新潟市役所コールセンターへお電話ください。※受付期間：10月8日～10月31日

新潟市
オンライン予約
(RESERVA)



新潟市役所コールセンター

☎ 025-243-4894（午前8時～午後9時）

※午前中は回線が混み合いますのでオンライン予約がおすすめです。